

【表紙】

【提出書類】 四半期報告書

【根拠条文】 金融商品取引法第24条の4の7第1項

【提出先】 関東財務局長

【提出日】 平成24年8月10日

【四半期会計期間】 第81期第2四半期(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

【会社名】 株式会社ハマイ

【英訳名】 HAMAI INDUSTRIES LTD.

【代表者の役職氏名】 代表取締役社長 浜井三郎

【本店の所在の場所】 東京都品川区西五反田五丁目22番13号

【電話番号】 03(3492)6711(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 管理本部部長 志村孝男

【最寄りの連絡場所】 東京都品川区西五反田五丁目22番13号

【電話番号】 03(3492)6711(代表)

【事務連絡者氏名】 取締役 管理本部部長 志村孝男

【縦覧に供する場所】 株式会社大阪証券取引所
(大阪市中央区北浜一丁目8番16号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

| 回次 | 第80期 第2四半期累計期間 | 第81期 第2四半期累計期間 | 第80期 |
|----------------------------------|-----------------------------|-----------------------------|------------------------------|
| 会計期間 | 自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日 | 自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日 | 自 平成23年1月1日 至 平成23年12月31日 |
| 売上高 (千円) | 4,128,957 | 3,761,078 | 7,979,854 |
| 経常利益 (千円) | 587,786 | 636,823 | 1,093,611 |
| 四半期(当期)純利益 (千円) | 333,275 | 363,753 | 544,801 |
| 持分法を適用した 場合の投資利益 (千円) | | | |
| 資本金 (千円) | 395,307 | 395,307 | 395,307 |
| 発行済株式総数 (株) | 7,424,140 | 7,424,140 | 7,424,140 |
| 純資産額 (千円) | 10,653,668 | 11,014,730 | 10,676,517 |
| 総資産額 (千円) | 15,329,590 | 15,213,841 | 14,548,672 |
| 1株当たり四半期 (当期)純利益金額 (円) | 45.85 | 50.05 | 74.95 |
| 潜在株式調整後1株当たり 四半期(当期)純利益金額 (円) | | | |
| 1株当たり配当額 (円) | 10.00 | 10.00 | 25.00 |
| 自己資本比率 (%) | 69.5 | 72.4 | 73.4 |
| 営業活動による キャッシュ・フロー (千円) | 637,513 | 895,424 | 748,783 |
| 投資活動による キャッシュ・フロー (千円) | 158,582 | 70,699 | 846,703 |
| 財務活動による キャッシュ・フロー (千円) | 185,675 | 185,619 | 334,974 |
| 現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高 (千円) | 3,857,284 | 3,913,531 | 3,123,792 |

| 回次 | 第80期 第2四半期会計期間 | 第81期 第2四半期会計期間 |
|-------------------|-----------------------------|-----------------------------|
| 会計期間 | 自 平成23年4月1日 至 平成23年6月30日 | 自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日 |
| 1株当たり四半期純利益金額 (円) | 15.76 | 19.25 |

- (注) 1 売上高には、消費税等は含まれておりません。
2 重要性が低いため、持分法を適用した場合の投資利益は記載しておりません。
3 潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

2 【事業の内容】

当第2四半期累計期間において、当社において営まれている事業の内容に重要な変更はありません。
また、主要な関係会社についても異動はありません。

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期累計期間において、当四半期報告書に記載した事業の状況、経理の状況等に関する事項のうち、投資者の判断に重要な影響を及ぼす可能性のある事項の発生又は前事業年度の有価証券報告書に記載した「事業等のリスク」についての重要な変更はありません。

なお、重要事象等は存在していません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期会計期間において、経営上の重要な契約等は行われていません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において当社が判断したものであります。

(1) 経営成績の分析

当第2四半期累計期間におけるわが国の経済は、東日本大震災からの復興需要により穏やかな回復の兆しはあるものの、未だ解決しない欧州の金融不安による債務危機問題が影を落とし、輸出の減少とともに、国内では円高・株安、更には夏場の電力供給制約等が影響し、依然として先行き不透明な状況で推移しました。

このような中、当社の主力商品であるLPG容器用バルブ部門は、容器の再検査需要の落ち込みによる販売数量の減少と製品価格の若干の値下げにより、また、設備投資関連業界及び半導体関連業界も経済環境の減速傾向の中、需要の落ち込みの影響により、その結果、売上高は37億6千1百万円、前年同四半期比3億6千7百万円(8.9%)の減収、一方収益面では、主要な原材料であります黄銅材の値下がりや経費等の削減に取り組んだ効果もあり、営業利益は5億9千3百万円、前年同四半期比4千5百万円(8.3%)の増益、経常利益は6億3千6百万円、前年同四半期比4千9百万円(8.3%)の増益、当第2四半期純利益は3億6千3百万円、前年同四半期比3千万円(9.1%)の増益となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

〔バルブ事業〕

当社の主力製品であるLPG容器用バルブ部門は、売上高16億7千万円(前年同四半期比7.4%減)、配管用バルブ部門は、売上高7億6千8百万円(前年同四半期比5.8%減)、高圧ガスバルブ・ガス関連設備機器部門は、売上高6億5千5百万円(前年同四半期比5.2%減)、その他売上高4億2千5百万円(前年同四半期比26.0%減)、合計売上高は35億1千9百万円(前年同四半期比9.4%減)となり、また営業利益は4億4千1百万円(前年同四半期比11.8%増)となりました。

〔不動産賃貸事業〕

賃貸収入は2億4千1百万円(前年同四半期比0.8%減)、営業利益は1億5千2百万円(前年同四半期比0.6%減)となりました。

(2) 財政状態の分析

資産・負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末の流動資産は前事業年度末に比べ、6億2千1百万円増加し、85億5千1百万円となりました。これは主に、売上債権の現金化により、現金及び預金が増加したことによるものです。

当第2四半期会計期間末の固定資産は前事業年度末に比べ、4千3百万円増加し、66億6千2百万円となりました。これは主に、投資有価証券の時価評価における取得価額の増加等によるものです。

当第2四半期会計期間末の流動負債は前事業年度末に比べ、3億8千7百万円増加し、25億8百万円となりました。これは主に、仕入高の増加に伴い仕入債務が増加したことによるものです。

当第2四半期会計期間末の固定負債は前事業年度末に比べ、6千万円減少し、16億9千万円となりました。これは主に、長期借入金の返済により減少したものです。

当第2四半期会計期間末の純資産の部は前事業年度末に比べ、3億3千8百万円増加し、110億1千4百万円となりました。これは主に、利益剰余金が増加したことによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況の分析

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物は、前事業年度末と比べ7億8千9百万円増加し、39億1千3百万円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、8億9千5百万円の収入、前年同四半期比2億5千7百万円の増加となりました。

これは主に、税引前四半期純利益6億1千5百万円及び減価償却費1億6千3百万円による収入額と、売上債権の減少額1億4千3百万円、たな卸資産の増加額1億4千1百万円との差額によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、7千万円の収入、前年同四半期比2億2千9百万円の増加となりました。

これは主に、定期預金の払い戻しによる収入1億円および、投資有価証券の償還による収入7千9百万円によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、1億8千5百万円の支出、前年同四半期とほぼ同額となりました。

これは主に、配当金の支払いによるものです。

(4) 事業上及び財務上の対処すべき課題

当第2四半期累計期間において、当社の事業上及び財務上の対処すべき課題に重要な変更及び新たに生じた課題はありません。

(5) 研究開発活動

当第2四半期累計期間の研究開発費の総額は1億2千6百万円であります。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

| 種類 | 発行可能株式総数(株) |
|------|-------------|
| 普通株式 | 11,518,000 |
| 計 | 11,518,000 |

【発行済株式】

| 種類 | 第2四半期会計期間末 現在発行数(株) (平成24年6月30日) | 提出日現在発行数(株) (平成24年8月10日) | 上場金融商品取引所 名又は登録認可金融 商品取引業協会名 | 内容 |
|------|----------------------------------------|-----------------------------|------------------------------------|------------------|
| 普通株式 | 7,424,140 | 7,424,140 | 大阪証券取引所 JASDAQ (スタンダード) | 単元株式数100株 (注) |
| 計 | 7,424,140 | 7,424,140 | | |

(注) 完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式であります。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

| 年 月 日 | 発行済株式 総数増減数 (千株) | 発行済株式 総数残高 (千株) | 資本金 増減額 (千円) | 資本金 残高 (千円) | 資本準備金 増減額 (千円) | 資本準備金 残高 (千円) |
|------------------------------|------------------------|-----------------------|--------------------|-------------------|----------------------|---------------------|
| 平成24年4月1日 ~ 平成24年6月30日 | | 7,424 | | 395,307 | | 648,247 |

(6) 【大株主の状況】

平成24年6月30日現在

| 氏名又は名称 | 住所 | 所有株式数 (千株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|------------|----------------------|---------------|------------------------------------|
| ミスチ持株会 | 東京都品川区西五反田5丁目22番13号 | 742 | 10.00 |
| 浜井 良彦 | 神奈川県川崎市宮前区 | 705 | 9.49 |
| 第一生命保険株式会社 | 東京都千代田区有楽町1丁目13番1号 | 664 | 8.94 |
| 浜井 三郎 | 神奈川県横浜市都筑区 | 379 | 5.11 |
| 佐藤金属株式会社 | 東京都千代田区神田須田町2丁目13番3号 | 336 | 4.53 |
| 日本伸銅株式会社 | 大阪府堺市堺区匠町20-1 | 331 | 4.46 |
| 濱井 啓子 | 東京都日野市 | 222 | 2.99 |
| 株式会社みずほ銀行 | 東京都千代田区内幸町1丁目1番5号 | 195 | 2.63 |
| 株式会社三井住友銀行 | 東京都千代田区丸の内1丁目1番2号 | 195 | 2.63 |
| 竹田 和平 | 愛知県名古屋市天白区 | 180 | 2.42 |
| 計 | | 3,952 | 53.23 |

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年6月30日現在

| 区分 | 株式数(株) | 議決権の数(個) | 内容 |
|----------------|-----------------------------|----------|----|
| 無議決権株式 | | | |
| 議決権制限株式(自己株式等) | | | |
| 議決権制限株式(その他) | | | |
| 完全議決権株式(自己株式等) | (自己保有株式) 普通株式 155,600 | | |
| | (相互保有株式) 普通株式 7,000 | | |
| 完全議決権株式(その他) | 普通株式 7,255,900 | 72,559 | |
| 単元未満株式 | 普通株式 5,640 | | |
| 発行済株式総数 | 7,424,140 | | |
| 総株主の議決権 | | 72,559 | |

- (注) 1 「単元未満株式」には当社所有の自己株式33株が含まれております。
2 「完全議決権株式(その他)」の欄には、証券保管振替機構名義の株式が5,000株(議決権50個)含まれておりません。

【自己株式等】

平成24年6月30日現在

| 所有者の氏名 又は名称 | 所有者の住所 | 自己名義 所有株式数 (株) | 他人名義 所有株式数 (株) | 所有株式数 の合計 (株) | 発行済株式 総数に対する 所有株式数 の割合(%) |
|-----------------------|---------------------------|----------------------|----------------------|---------------------|------------------------------------|
| (自己保有株式) 株式会社ハマイ | 東京都品川区西五反田 五丁目22番13号 | 155,600 | | 155,600 | 2.09 |
| (相互保有株式) 四国ハマイ株式会社 | 香川県高松市国分寺町 福家甲2466番地11 | 7,000 | | 7,000 | 0.09 |
| 計 | | 162,600 | | 162,600 | 2.19 |

2 【役員状況】

前事業年度の有価証券報告書提出日後、当四半期累計期間において役員の異動はありません。

第4 【経理の状況】

1．四半期財務諸表の作成方法について

当社の四半期財務諸表は、「四半期財務諸表等の用語、様式及び作成方法に関する規則」(平成19年内閣府令第63号)に基づいて作成しております。

2．監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、第2四半期会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第2四半期累計期間(平成24年1月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期財務諸表について、信成監査法人により四半期レビューを受けております。

3．四半期連結財務諸表について

当社は、子会社がありませんので、四半期連結財務諸表を作成しておりません。

1【四半期財務諸表】
(1)【四半期貸借対照表】

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年12月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日) |
|-------------------|------------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,612,701 | 4,296,440 |
| 受取手形 | 1,139,539 | 1,270,542 |
| 売掛金 | 1,539,829 | 1,265,617 |
| 有価証券 | 404,260 | 333,319 |
| 商品 | 1,707 | 1,731 |
| 製品 | 430,128 | 457,401 |
| 原材料 | 68,366 | 71,204 |
| 仕掛品 | 545,346 | 654,989 |
| 貯蔵品 | 20,932 | 23,045 |
| 前渡金 | 1,444 | 1,394 |
| 繰延税金資産 | 43,805 | 50,225 |
| 短期貸付金 | 120,155 | 120,256 |
| その他 | 9,516 | 10,591 |
| 貸倒引当金 | 7,568 | 5,078 |
| 流動資産合計 | 7,930,164 | 8,551,684 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物（純額） | 1,750,012 | 1,699,476 |
| 構築物（純額） | 61,650 | 57,462 |
| 機械及び装置（純額） | 568,941 | 645,378 |
| 車両運搬具（純額） | 14,700 | 12,908 |
| 工具、器具及び備品（純額） | 37,706 | 42,150 |
| 土地 | 309,245 | 309,245 |
| リース資産（純額） | 17,432 | 26,972 |
| 建設仮勘定 | 174,998 | 88,537 |
| 有形固定資産合計 | 2,934,686 | 2,882,132 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 1,273 | 1,467 |
| 電話加入権 | 2,412 | 2,412 |
| リース資産 | 17,282 | 16,589 |
| 無形固定資産合計 | 20,968 | 20,469 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,521,626 | 2,649,714 |
| 関係会社株式 | 7,817 | 7,817 |
| 出資金 | 310 | 310 |
| 従業員に対する長期貸付金 | 1,125 | 875 |
| 長期貸付金 | 167,607 | 162,502 |
| 破産更生債権等 | 51 | 25 |
| 長期前払費用 | 9,319 | 15,075 |
| 役員に対する保険積立金 | 55,201 | 55,221 |
| 会員権 | 22,503 | 22,503 |
| 保険積立金 | 511,450 | 511,450 |
| 繰延税金資産 | 370,366 | 335,787 |
| その他 | 6,446 | 6,592 |
| 貸倒引当金 | 10,973 | 8,321 |
| 投資その他の資産合計 | 3,662,853 | 3,759,554 |
| 固定資産合計 | 6,618,508 | 6,662,156 |
| 資産合計 | 14,548,672 | 15,213,841 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (平成23年12月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日) |
|---------------|------------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形 | 2 1,208,919 | 2 1,477,744 |
| 買掛金 | 352,085 | 261,792 |
| 未払金 | 41,901 | 26,375 |
| 未払法人税等 | 176,720 | 275,603 |
| 未払消費税等 | 21,858 | 13,210 |
| 未払費用 | 38,890 | 185,090 |
| 前受金 | 38,175 | 37,750 |
| 預り金 | 29,090 | 7,629 |
| リース債務 | 9,779 | 12,841 |
| 1年内返済予定の長期借入金 | 153,184 | 153,184 |
| 賞与引当金 | 39,400 | 43,000 |
| 設備関係支払手形 | 2 11,378 | 2 14,391 |
| 流動負債合計 | 2,121,382 | 2,508,613 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 651,034 | 574,442 |
| 退職給付引当金 | 363,794 | 365,077 |
| 役員退職慰労引当金 | 204,307 | 213,307 |
| 長期預り保証金 | 504,719 | 504,440 |
| リース債務 | 26,916 | 33,230 |
| 固定負債合計 | 1,750,772 | 1,690,497 |
| 負債合計 | 3,872,154 | 4,199,111 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 395,307 | 395,307 |
| 資本剰余金 | | |
| 資本準備金 | 648,247 | 648,247 |
| 資本剰余金合計 | 648,247 | 648,247 |
| 利益剰余金 | | |
| 利益準備金 | 98,826 | 98,826 |
| その他利益剰余金 | | |
| 買換資産圧縮積立金 | 46,627 | 43,991 |
| 別途積立金 | 8,800,000 | 9,000,000 |
| 繰越利益剰余金 | 1,024,599 | 1,081,961 |
| 利益剰余金合計 | 9,970,053 | 10,224,779 |
| 自己株式 | 176,845 | 176,845 |
| 株主資本合計 | 10,836,763 | 11,091,489 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 160,245 | 76,759 |
| 評価・換算差額等合計 | 160,245 | 76,759 |
| 純資産合計 | 10,676,517 | 11,014,730 |
| 負債純資産合計 | 14,548,672 | 15,213,841 |

(2)【四半期損益計算書】
【第2四半期累計期間】

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|-------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 売上高 | | |
| 製品売上高 | 3,311,532 | 3,094,790 |
| 商品売上高 | 40,504 | 35,432 |
| 加工屑売上高 | 533,916 | 389,731 |
| 商品及び製品売上高合計 | 3,885,953 | 3,519,954 |
| 不動産賃貸収入 | 243,003 | 241,124 |
| 売上高合計 | 4,128,957 | 3,761,078 |
| 売上原価 | | |
| 製品期首たな卸高 | 426,353 | 430,128 |
| 商品期首たな卸高 | 1,868 | 1,707 |
| 当期製品製造原価 | 3,070,523 | 2,637,809 |
| 当期商品仕入高 | 35,794 | 29,679 |
| 合計 | 3,534,541 | 3,099,324 |
| 製品期末たな卸高 | 457,140 | 457,401 |
| 商品期末たな卸高 | 1,860 | 1,731 |
| 他勘定振替高 | - | 709 |
| 商品及び製品売上原価 | 3,075,540 | 2,639,482 |
| 不動産賃貸原価 | 90,027 | 89,081 |
| 売上原価合計 | 3,165,567 | 2,728,563 |
| 売上総利益 | 963,389 | 1,032,515 |
| 販売費及び一般管理費 | | |
| 運賃 | 41,576 | 39,427 |
| 役員報酬 | 47,100 | 50,700 |
| 給料 | 101,057 | 99,056 |
| 賞与 | 29,177 | 23,776 |
| 賞与引当金繰入額 | 8,172 | 11,352 |
| 退職給付費用 | 8,741 | 14,267 |
| 役員退職慰労引当金繰入額 | 7,825 | 9,000 |
| 減価償却費 | 5,901 | 6,464 |
| 市場開発費 | - | 38,893 |
| その他 | 165,640 | 145,758 |
| 販売費及び一般管理費合計 | 415,193 | 438,697 |
| 営業利益 | 548,196 | 593,818 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|--------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 17,054 | 12,307 |
| 受取配当金 | 28,001 | 23,414 |
| 投資有価証券評価損戻入益 | 11,688 | 23,040 |
| 貸倒引当金戻入額 | - | 5,142 |
| 為替差益 | 644 | - |
| 雑収入 | 2,522 | 2,326 |
| 営業外収益合計 | 59,911 | 66,231 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 9,303 | 7,792 |
| 売上割引 | 2,567 | 2,346 |
| 為替差損 | - | 12,377 |
| 特許権償却 | 6,840 | - |
| 雑損失 | 1,610 | 709 |
| 営業外費用合計 | 20,321 | 23,225 |
| 経常利益 | 587,786 | 636,823 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | 2,588 | - |
| 投資有価証券売却益 | 669 | - |
| 特別利益合計 | 3,257 | - |
| 特別損失 | | |
| 固定資産売却損 | - | 2 52 |
| 固定資産除却損 | 2 142 | 3 54 |
| 投資有価証券評価損 | 21,239 | - |
| 投資有価証券償還損 | 15,300 | 10,426 |
| 記念式典費用 | - | 10,657 |
| 特別損失合計 | 36,682 | 21,191 |
| 税引前四半期純利益 | 554,362 | 615,631 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 203,484 | 272,752 |
| 法人税等調整額 | 17,602 | 20,874 |
| 法人税等合計 | 221,086 | 251,878 |
| 四半期純利益 | 333,275 | 363,753 |

(3)【四半期キャッシュ・フロー計算書】

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 554,362 | 615,631 |
| 減価償却費 | 168,377 | 163,927 |
| 貸倒引当金の増減額（は減少） | 2,588 | 5,142 |
| 賞与引当金の増減額（は減少） | 4,800 | 3,600 |
| 退職給付引当金の増減額（は減少） | 19,017 | 1,283 |
| 役員退職慰労引当金の増減額（は減少） | 10,050 | 9,000 |
| 受取利息及び受取配当金 | 45,056 | 35,721 |
| 為替差損益（は益） | 1,169 | 12,377 |
| 投資有価証券売却損益（は益） | 669 | - |
| 投資有価証券償還損益（は益） | 15,300 | 10,426 |
| 投資有価証券評価損益（は益） | 9,551 | 23,040 |
| 固定資産売却損益（は益） | - | 52 |
| 固定資産除却損 | 142 | 54 |
| その他の営業外損益（は益） | 1,551 | 1,604 |
| 売上債権の増減額（は増加） | 131,003 | 143,207 |
| たな卸資産の増減額（は増加） | 187,304 | 141,892 |
| 仕入債務の増減額（は減少） | 448,596 | 178,532 |
| 未払金の増減額（は減少） | 13,983 | 15,525 |
| 未払費用の増減額（は減少） | 145,368 | 146,200 |
| 未払消費税等の増減額（は減少） | 10,095 | 8,648 |
| 預り金の増減額（は減少） | - | 21,461 |
| 支払利息 | 9,303 | 7,792 |
| 売上割引料 | 2,567 | 2,346 |
| 未収入金の増減額（は増加） | 1,880 | 19 |
| その他 | 19,028 | 1,935 |
| 小計 | 908,472 | 1,046,560 |
| 利息及び配当金の受取額 | 45,056 | 35,721 |
| 利息の支払額 | 9,303 | 7,792 |
| 売上割引料の支払額 | 2,567 | 2,346 |
| 法人税等の支払額 | 304,144 | 176,720 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 637,513 | 895,424 |

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|-------------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 定期預金の払戻による収入 | - | 100,000 |
| 有形固定資産の取得による支出 | 14,500 | 95,454 |
| 有形固定資産の売却による収入 | - | 15 |
| 無形固定資産の取得による支出 | - | 15,332 |
| 投資有価証券の取得による支出 | 105,248 | 5,773 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 2,700 | 2,700 |
| 投資有価証券の償還による収入 | - | 79,290 |
| 貸付金の回収による収入 | 8,466 | 5,253 |
| 貸付金の増加による支出 | 50,000 | - |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 158,582 | 70,699 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 借入金の返済による支出 | 76,592 | 76,592 |
| 自己株式の取得による支出 | 54 | - |
| 配当金の支払額 | 109,029 | 109,027 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | 185,675 | 185,619 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | 897 | 9,234 |
| 現金及び現金同等物の増減額（は減少） | 294,153 | 789,738 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 3,563,131 | 3,123,792 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 3,857,284 | 3,913,531 |

【継続企業の前提に関する事項】

当第2四半期会計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

【四半期財務諸表の作成にあたり適用した特有の会計処理】

当第2四半期累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

該当事項はありません。

【追加情報】

当第2四半期累計期間
(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用)

第1四半期会計期間の期首以降に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

【注記事項】

(四半期貸借対照表関係)

| 前事業年度 (平成23年12月31日) | 当第2四半期会計期間 (平成24年6月30日) |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対する主なものは次のとおりであります。</p> <p>受取手形 94,248千円 売掛金 66,480千円</p> <p>2 決算期末日満期手形の会計処理については、当事業年度末日は金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しています。当事業年度末日満期手形は次のとおりであります。</p> <p>受取手形 119,196千円 支払手形 128,285千円 設備関係支払手形 1,575千円</p> | <p>1 関係会社に係る注記 区分掲記されたもの以外で各科目に含まれている関係会社に対する主なものは次のとおりであります。</p> <p>受取手形 98,328千円 売掛金 51,165千円</p> <p>2 四半期会計期間末日満期手形の会計処理については、当第2四半期会計期間末日は金融機関の休日でしたが、満期日に決済が行われたものとして処理しています。当第2四半期会計期間末日満期手形は次のとおりであります。</p> <p>受取手形 160,032千円 支払手形 149,027千円 設備関係支払手形 14,175千円</p> |

(四半期損益計算書関係)

| 前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>1 当期製品製造原価には賞与引当金繰入額23,627千円、退職給付費用34,683千円が含まれております。</p> <p>2 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p>工具 134千円 機械装置 8千円 計 142千円</p> | <p>1 当期製品製造原価には賞与引当金繰入額31,648千円、退職給付費用33,787千円が含まれております。</p> <p>2 固定資産売却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p>車輛運搬具 52千円 3 固定資産除却損の内訳は次のとおりであります。</p> <p>器具備品 54千円</p> |

(四半期キャッシュ・フロー計算書関係)

| 前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| <p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成23年6月30日現在)</p> <p>現金及び預金勘定 4,426,603千円 有価証券勘定 242,502 計 4,669,105</p> <p>預入期間が3か月を超える定期預金 645,155 投資期間が3か月を超える有価証券 166,664 現金及び現金同等物 3,857,284</p> | <p>現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成24年6月30日現在)</p> <p>現金及び預金勘定 4,296,440千円 有価証券勘定 333,319 計 4,629,760</p> <p>預入期間が3か月を超える定期預金 545,160 投資期間が3か月を超える有価証券 171,069 現金及び現金同等物 3,913,531</p> |

(株主資本等関係)

前第2四半期累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|
| 平成23年3月30日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 109,029 | 15 | 平成22年12月31日 | 平成23年3月31日 |

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成23年8月11日 取締役会 | 普通株式 | 72,685 | 10 | 平成23年6月30日 | 平成23年9月12日 | 利益剰余金 |

当第2四半期累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 配当金支払額

| 決議 | 株式の種類 | 配当の原資 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 |
|----------------------|-------|-------|----------------|-----------------|-------------|------------|
| 平成24年3月29日 定時株主総会 | 普通株式 | 利益剰余金 | 109,027 | 15 | 平成23年12月31日 | 平成24年3月30日 |

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

| 決議 | 株式の種類 | 配当金の総額 (千円) | 1株当たり 配当額(円) | 基準日 | 効力発生日 | 配当の原資 |
|--------------------|-------|----------------|-----------------|------------|------------|-------|
| 平成24年8月10日 取締役会 | 普通株式 | 72,685 | 10 | 平成24年6月30日 | 平成24年9月10日 | 利益剰余金 |

(持分法損益等)

当社が有しているすべての関連会社は、利益基準及び利益剰余金基準等からみて重要性の乏しい関連会社であるため、記載を省略しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期累計期間(自 平成23年1月1日 至 平成23年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | |
|-----------------------|-----------|---------|-----------|
| | パルプ事業 | 不動産賃貸事業 | 合計 |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,885,953 | 243,003 | 4,128,957 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | | | |
| 計 | 3,885,953 | 243,003 | 4,128,957 |
| セグメント利益 | 395,220 | 152,976 | 548,196 |

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 平成24年1月1日 至 平成24年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | |
|-----------------------|-----------|---------|-----------|
| | パルプ事業 | 不動産賃貸事業 | 合計 |
| 売上高 | | | |
| 外部顧客への売上高 | 3,519,954 | 241,124 | 3,761,078 |
| セグメント間の内部売上高 又は振替高 | | | |
| 計 | 3,519,954 | 241,124 | 3,761,078 |
| セグメント利益 | 441,774 | 152,043 | 593,818 |

(注) セグメント利益は、四半期損益計算書の営業利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(1株当たり情報)

1株当たり四半期純利益金額及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

| 項目 | 前第2四半期累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年6月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日) |
|---------------------|-------------------------------------------|-------------------------------------------|
| 1株当たり四半期純利益金額 | 45円85銭 | 50円05銭 |
| (算定上の基礎) | | |
| 四半期純利益金額(千円) | 333,275 | 363,753 |
| 普通株主に帰属しない金額(千円) | | |
| 普通株式に係る四半期純利益金額(千円) | 333,275 | 363,753 |
| 普通株式の期中平均株式数(株) | 7,268,574 | 7,268,507 |

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式がないため記載しておりません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

第81期（平成24年1月1日から平成24年12月31日まで）中間配当については、平成24年8月10日開催の取締役会において、平成24年6月30日の最終の株主名簿に記載又は記録された株主に対し、次のとおりの中
間配当を行うことを決議いたしました。

| | |
|--------------------|------------|
| 配当金の総額 | 72,685千円 |
| 1株当たりの金額 | 10円00銭 |
| 支払請求権の効力発生日及び支払開始日 | 平成24年9月10日 |

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年 8月10日

株式会社ハマイ
取締役会 御中

信成監査法人

業務執行社員 公認会計士 山口 隆 印

業務執行社員 公認会計士 松林 伸也 印

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられている株式会社ハマイの平成24年1月1日から平成24年12月31日までの第81期事業年度の第2四半期会計期間(平成24年4月1日から平成24年6月30日まで)及び第2四半期累計期間(平成24年1月1日から平成24年6月30日まで)に係る四半期財務諸表、すなわち、四半期貸借対照表、四半期損益計算書、四半期キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して四半期財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期財務諸表の作成基準に準拠して、株式会社ハマイの平成24年6月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。
以上

(注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社(四半期報告書提出会社)が別途保管しております。

2. 四半期財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。